



新年明けまして おめでとうございます



今年度スタートした新たな組織体制は、模索を繰り返しながらも担当理事や各委員の皆さんのご尽力により平成28年度からの本格稼働に向けて着実にその歩を進めております。

政府の「1億総活躍社会」に向けた緊急対策や介護保険法改正に伴う地域支援事業等で高齢者の社会参加が謳われており、私ども元気な高齢者の社会的役割が増々大きくなってきております。その期待に応えるためにも、しっかりとした組織づくりと会員の拡大を図っていかねばなりません。会員の皆さんのご理解と一層のご協力をお願いいたします。

理事長 名和 康正

初めての出前入会説明会の地区開催のお知らせ

来る2月8日(月)、西宮市立塩瀬公民館において、塩瀬・山口地区在住の方々限定した入会説明会を開催いたします。当地区はセンターからも遠く、説明会や研修会に参加いただくには色々ご負担をかけています。地区役員会では、西宮市シルバーをより身近に感じていただく機会とするために鋭意検討を重ねていただきました。地区会員の皆様からも、お知合いなどにご案内ください。 総務委員会

「配分金支払証明書」電話でお申し込みを

配分金は税法上雑所得となり、給与や年金収入がある場合は申告が必要となることがあります。「配分金支払証明書」が必要な方は、お早目に電話で事務局までお申込みください。

センター無事故継続日数	
就業中	14日
就業途上他	265日

平成27年12月31日現在

こども将棋大会を実施

12月6日午後、「市民憩いの家 広田山荘」でこども将棋大会を開催。進行は将棋同好会「一手会」の皆さんです。参加者は小学1年生から6年生までで18人、保護者合わせて約40人。対戦が始まると30畳の広間は緊迫した空気と熱気に包まれました。対戦中のこどもたちの気迫は大人顔負け。真剣な眼差しに圧倒されます。対戦後のこどもに戻った笑顔に元気をいただきました。「一手会」の皆さんお疲れ様でした。 社会参画推進委員会 赤松慶三郎

「あいっこの会」出店

JR甲子園口商店街の貸し店舗で12月16日～17日の2日間、手作り作品展示販売の店をオープン。寒い中でしたが、会員みんなの協力により沢山の人に来ていただき、楽しいオープンになりました。これから毎月2日間オープンする予定です。ぜひ覗いてください。手づくりに興味のある方、ご一緒にやりませんか。

問合せ：梅田 徳恵
濱埜八千代

会員の皆さんからの寄稿募集

「翔アップ」新春号への投稿を募ります。就業してよかったこと・就業先や地域の方々からのセンターへの期待やお褒めの言葉などを紹介ください。200字程度にまとめ事務局総務課宛にFAX等で提出してください(締切り1月29日)。紙面の関係で、先着2点までとさせていただきます。 企画・広報委員会

塩瀬・山口地区での清掃ボランティア活動

昨年12月12日、塩瀬・山口地区会員20名が、山口中学校の生徒・保護者及び山口・船坂校区青少年愛護協会関係者約180名と一緒に有馬川の清掃活動を行いました。

なお、月報11月号で、実施日を誤って12月13日と掲載し、会員の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

社会参画推進委員会

地区リーダー



新年の抱負

夙川地区

北原 孝

地域班の活性化を基に夙川地区全体のポトムアップを画策する。班長・副班長の積極的な行動で所属会員の状況を把握することから始まり、会員の参集を図り、班会議の開催に依って親睦と情報の収集を行う。収集した情報はセンター事業への貢献が可能となり、その為の支援をセンターに望む。

中央地区

関根 敏樹

昨年は、新委員会体制になり、理事・委員各位の活躍が地区活動の刺激になりました。本年は会員の皆様からご提案を募り、楽しく参加できる班懇親会、地区会合にしていきたい。また広報紙の配布は、班と班、近隣配布者間の連携により機敏な対応を目指します。

浜脇地区

小坂井 正明

当地区では、地区活動の活発化、新入会員の定着を図るため班会議を推進します。また広報紙配布業務の円滑な運営をめざし、配布・配送会員と地区役員との意見交換の場を設けます。さらに会員とセンターとのコミュニケーション促進にも力を入れていきます。

津門・今津地区

橋本 宏一

追求すべきは基幹事業である広報紙の配送・配布と公園パトロールの円滑な運営であり、地区役員と会員が積極的にコミュニケーションを取ることが重要です。またセンター委員会からの提案を受け止め、会員の要望を聞き取り、地区運営に活かしていくために、班会議等で方策を検討し対処したい。

鳴尾地区

高岡 雄治

センター事業の基本理念の一つ「地域の高齢者が、自主的にその生活している地域を単位に連帯して、共に働き、共に助け合っていくことを目指すこと」の実現には、まだまだ程遠い地区活動でした。今年は、あらゆる活動を通じて、自主的な組織活動への参加を呼び掛けていきたい。

鳴尾南地区

新居 俊一

昨年に引き続き「ほんわか・あったか・和(なごみ)」をモットーに、会員間交流をより一層深めてまいります。更に、組織力の強化を図り、当地区地域班の運営と事業課題に前向きに取り組むために、地区役員候補として、より多くの女性会員を選出していく考えです。

瓦木地区

山口 博造

当地区会員数は324名で、その67%が広報紙配布に携わり、清掃、安全講習会、シルバーフェア、研修ツアーにも多数参加いただいています。今後の高齢者支援事業に参入していくには、女性会員の役割が不可欠です。皆様には健康と安全に注意され、「いきいきシルバー」を合言葉に頑張りましょう。

甲東地区

道元 忠男

本年は、センターの新組織体制との連携を図る事は勿論、昨年と同じく当地区役員と協同して班会議を定着させてゆきます。これらにより、会員交流の活性化を一層促進し、一部の会員任せになりがちな地区行事や社会活動に、少しでも新たな会員が参画して頂ければと考えています。

塩瀬・山口地区

細見 道雄

当地区で初めてのシルバー人材センター入会説明会を、来る2月8日(月)に塩瀬公民館で開催します。フレッシュで元気な会員が増えることを期待しています。また過日実施した会員アンケートをふまえ、地域活動や会員の親睦交流活動の充実に努めたい。